

第10回 教育委員会 会議録

- 1 開催日時 平成30年10月19日(金)午後3時00分
- 2 開催場所 大町市役所 庁議室
- 3 出席委員 教 育 長 荒 井 今 朝 一
同 職 務 代 理 者 中 山 晴 隆
委 員 黒 田 幸 雄
委 員 仲 原 直 美
委 員 甘 利 道 子
- 4 説明のため出席した者
教 育 次 長 竹 内 紀 雄
学 校 教 育 課 長 三 原 信 治
生 涯 学 習 課 長 降 旗 邦 彦
体 育 課 長 長 澤 奨
山 岳 博 物 館 副 館 長 清 水 隆 寿
学 校 教 育 指 導 主 事 中 村 一 郎
学 校 教 育 指 導 主 事 塩 原 雅 由
- 5 事務局 学校教育課庶務係長 一 本 木 晋

《開会 午後3時00分》

荒井教育長

ただいまから第10回定例教育委員会を開会いたします。

最初に会議録の承認についてよろしいでしょうか。回覧しておりますので、確認いただきたいと思います。委員の皆さん、ご承認いただけますか。

[全委員「承認」]

それでは、署名をお願いします。

続いて教育長報告をさせていただきます。

(資料に基づき、諸会議等について報告)

続いて、2の全国学力学習調査結果については、行政報告の後に塩原指導主事より報告させていただきますので、先に、事務局からの行政報告で1の学校における事件・事故について、報告をお願いします。

三原学校教育課長

(資料に基づき説明。)

荒井教育長

諸会議等の報告と只今の報告について、ご質問等ありましたらお願いします。よろしいでしょうか。

[発言なし]

では、以上といたします。次に全国学力学習調査結果について報告をお願いします。

塩原学校教育指導
主事

(資料に基づき説明。)

荒井教育長

ご質問等ありましたらお願いします。
今後、12月議会に報告をしてみたいです。
この件は以上とします。よろしいでしょうか。
〔発言なし〕

次に議事に入ります。

議案第25号、おおまちの子被表彰者の内申について、お願いいたします。

一本木庶務係長
荒井教育長

(資料に基づき説明。)

それぞれ推薦いただいているので、本内容で決定することよろしいですか。

表彰式はいつですか。

一本木庶務係長
荒井教育長

12月12日(水)を予定しています。

教育委員の皆さんにも出席いただきますので、予定をお願いします。以上で議事を終了させていただきます。次に、協議事項に入ります。では、1の上半期不登校の状況についてと、2の特別支援教育の現状について、それぞれご説明をお願いします。

塩原学校教育指導
主事

(資料に基づき(1)を説明。)

中村学校教育指導
主事

(資料に基づき(2)を説明。)

荒井教育長

只今の2件の統計・調査について、ご意見等ありましたらお願いします。

特別支援学級の全体の児童生徒が減っていることに対して、特別支援学級数が増えていること、昨日の都市教育長会議でも県教委から指摘を受けています。学校の規模が小さくなると3人以上で1クラスができ、8人を超えると2クラスとなります。学校が小さくても、人数のわりにクラス数が増えてしまう現状があります。

よろしいでしょうか。

〔発言なし〕

この件は以上とします。次に学校給食費の公会計化について、お願いいたします。

一本木庶務係長
荒井教育長

(資料に基づき説明。)

説明が終わりました。ご意見等ありましたらお願いします。
消費税については、考慮してありますか。

三原学校教育課長

食材の購入は10%にはなりません。食材自体の値段、物価が上がるということは、これまでもありました。

前回の値上げが消費税8%になるときに行っていますので、今回

10%にならないため、値上げすることはできないと考えます。

荒井教育長 説明会ですが、日程を組んでください。責任ある立場の者が出席しないわけにはいけないと思います。教育長か次長、また教育委員の皆さんにも出席していただくことが必要だと思います。

教育委員の皆さんにあいさつしていただくことが必要です。

説明の際、今の徴収方法を合理化することをきちんと説明をしてください。

他によろしいでしょうか。

〔発言なし〕

この件は以上とします。次に義務教育のあり方検討委員会の運営について、お願いいたします。

竹内教育次長 (資料に基づき説明。)

荒井教育長 説明が終わりました。ご意見等ありましたらお願いします。

最終的には、答申のような形式をとるようになると思います。子供の人数から、どのくらいが適正規模か、通学時間はどの程度か、そういった部分は方針をいただければと思います。

他にいかがでしょうか。

中山教育長職務代 地域との関わりが、日程表にないですが、どんなものでしょうか。

理者 地域に説明が無いまま進められたように捉えられないでしょうか。

荒井教育長 まずは、市内全体から見た子どもの数や子どもたちの健全育成にはどの程度の学校が必要かなど計量的な部分だけの方針を示していきたいと考えます。それらの具体化の際に、地域ではどうかが必要になってくると思います。地域的な話と学校の適正規模の話が一緒になると收拾がつかなくなると思われます。

中山教育長職務代 美麻小中のように、大町としては特色ある学校として取り組んできたものの、理念みたいなものを謳う必要性はどうでしょうか。

理者 そういう学校が必要という意見は選択肢としてあってもよいと思います。

荒井教育長 他にいかがですか。

〔発言なし〕

本資料を基本に検討するということによろしいでしょうか。

では次に、山岳博物館付属園に係る整備構想の見直しについて、お願いします。

清水山岳博物館副 (資料に基づき説明。)

館長

荒井教育長 説明が終わりました。ご意見等ありましたらお願いします。

①の県委託の傷病鳥獣は怪我が治ったらどうするのですか。

清水山岳博物館副 今後は希少動物に限られ、元気になったら放鳥することになります。

館長

荒井教育長 ハクビシンやキツネなどは、保護しないのですか。

清水山岳博物館副館長 保護しません。県で処分となります。

荒井教育長 新しい付属園について、身近な動物がいた方がいいのか。ライチョウやカモシカだけの付属園とするか。外国産の動物を受け入れるかどうか。各々考え方があると思いますので、教育委員の皆さんのご意見を伺いたいと思います。

黒田教育委員 見に来た人たちが、カモシカとライチョウだけでは寂しい気がします。また施設も現在整備されているため、その辺も含めて考えた方がよいと思います。

中山教育長職務代理者 見に来ていただくためには、動物とのふれあいなどもあった方がよいと思いますが、多くの動物を飼育することを考えると職員などの問題もあると思います。

個人的には、子どもが喜ぶのはかわいい動物やふれあえる動物がいた方が、親子で行くことができよいかと思います。

市民が大勢訪れる付属園であってほしいとは思っています。

仲原教育委員 ライチョウは力を入れているので、大事にしてほしいと思います。子どもと来るときは、小動物がいるとよいかと思います。ある程度は、楽しめる付属園であったほうが良いと思います。

甘利教育委員 山岳博物館の特色ある施設という点で考えれば、特化した付属園でもよいと思います。カモシカとライチョウをどのように見ってもらうかをコーディネートしていくかが大切だと思います。

荒井教育長 山岳博物館の中で、はく製などを展示するのとあわせて、館外で生きた動植物を展示するもので、北アルプスの山麓に生息するものとして当初は始まったと思います。アルプスマーモットなどの飼育もありましたが、ある程度は人に見えていただける施設の方がよいかと思います。

では、この件は以上とします。次に、連絡事項をお願いします。

一本木庶務係長 (資料に基づき説明。)

荒井教育長 次回は11月21日(水)で、午前中が総合教育会議、午後が教育委員会となります。よろしくをお願いします。

以上で予定した議事等は終わりましたが、全体を通して何かございますか。

[発言なし]

それでは以上で、第10回教育委員会定例会を閉会します。

《閉会 午後5時05分》